




地域連携推進会議 議事録

所長	サービス管理責任者
	 

作成者

加藤 普

事業所名	ドリーム甲子園 尼崎ホーム事業
開催日時	2026年3月30日 11:00~12:00
開催場所	ドリーム第5富松
参加者	利用者代表 1名
	尼崎市今福地域代表 1名
	尼崎市富松地域代表 1名
	家族・後見人代表 1名
	福祉有識者 1名
	事業所職員3名(所長・管理者・サービス管理責任者)
議題	
<ol style="list-style-type: none"> 1.職員挨拶 2.推進員の自己紹介 3.会議の目的 4.当法人の紹介 5.ドリーム甲子園尼崎ホーム事業について 6.BCPに関する報告 7.地域連携に関する課題共有 8.今後の取り組みについて 	
会議内容	
<p>PowerPointを用いて、社会福祉法人円勝会の沿革、事業内容、ホームでの支援内容、感染症発生時および災害時のBCP（業務継続計画）について説明した。また、利用者の余暇活動や外出支援については、障害特性に応じてヘルパーを活用する場合や、ホーム全体で外出行事を企画していることを紹介した。</p> <p>説明の際には、外出の様子、防災訓練の風景、地域イベントへの参加、行事食として提供した鍋料理の様子など、日頃の取り組みを記録した写真や動画を提示し、具体的な支援のイメージを持っていただけよう工夫した。</p> <p>説明後、推進員より「ホームの世話人は円勝会の職員なのか」との質問があったため、以下の通り回答した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・世話人は必ずしもフルタイムの職員ではなく、派遣社員や非常勤職員が多く勤務していること ・世話人として勤務するために特別な資格は不要であり、基本的にはどなたでも従事できる職務であること ・当事業所では採用時研修に加え、定期的な研修を実施し、福祉専門職として必要な知識・技術を継続的に学べる体制を整えていること <p>これらを説明したところ、推進員より理解と納得を得ることができた。</p>	

ドリーム甲子園